



かわっこ



明日から2学期が始まります

長かった夏休みが明け、明日から2学期がスタートします。今学期は授業日数が「76日」と非常に短い期間となります。行事も多く、一日一日が大切な2学期です。限られた時間の中でこどもたちが充実した学校生活を送れるよう、次の2点についてご協力をお願いいたします。

❖早めの「生活リズム」の回復を

9月は祝日(連休)が多く、学校生活のリズムが崩れやすくなります。スムーズに学校モードへ切り替えられるよう、ご家庭でも「早寝・早起き・朝ごはん」の声かけをお願いいたします。

❖持ち物は「今週中」に準備を

授業や活動をスムーズに始めるため、夏休みの宿題や上履き、不足している文房具などの持ち物は、今週中にすべて揃えて持たせていただきますようお願いいたします。すでに登校日に揃えていただきました保護者の方には感謝申し上げます。

放課後・休日の大雨(線状降水帯など)に備えた安全指導のお願い

突発的な豪雨(線状降水帯など)からお子様の命を守るため、特に学校の目が届かない「放課後や休日」の安全について、ご家庭で以下の点をご指導ください。

1. 普段水がない「小さな水路・側溝」ほど危険！

- ・普段は水がない小さな溝や浅い用水路でも、豪雨の際は一瞬で激流に変わります。
- ・道路が冠水すると水路との境目が見えなくなり、足元を取られて流される事故に直結します。

2. 【お願い】晴れている日に「親子で現地確認」を

- ・学校でも安全指導を行い、天候急変時は職員が下校指導に付き添うなどの対応をしています。が、こどもたちは「いつもの場所だから大丈夫」と思い込みがちです。
- ・地域で危険な場所(冠水しやすい場所や溢れやすい溝など)は、その地区にお住まいの皆様が一番よくご存じです。ぜひ天気の良い日に一緒に通学路や遊び場を歩き、「ここは大雨になると見えなくなってしまうよ」と、実際の場所を指さしながら危険性を教えてあげてください。

3. 放課後・休日の外出ルール

- ・**激しい雨が降ったら** すぐに帰宅するか、近くの頑丈な建物に避難する。
- ・**絶対に近づかない** 河川、用水路、アンダーパス(高架下などの低い土地)。

こどもたちが自ら命を守る行動をとれるよう、ご家庭での繰り返しの指導と声かけをお願いいたします。



ち い き ささ あんぜん かんきょう なつ おも で 地域に支えられて ～安全な環境づくりと夏の思い出～

❖ラジオ体操とビンゴ大会に約600人が参加！

夏休み中(7/25、8/1)には、学校運営協議会主催の恒例のラジオ体操が開催され、約600人もの方々が参加する大盛況のイベントとなりました。ラジオ体操の後にはこどもたちが大喜びの「ビンゴ大会」も企画していただき、地域全体で！早起きして地域の方々と笑顔で交流した経験は、最高の夏の思い出になったことと思います。お世話になった皆さん、ありがとうございました。



❖各教室の本棚・ロッカーの移動と地震対策

こどもたちが毎日過ごす教室の安全性を高めるため、ボランティアのご協力のもと、環境整備を行いました。

窓側から廊下側への配置変更

大地震の際、ガラスの破損による怪我や、避難経路の妨げになるリスクを減らすため、本棚とロッカーを窓側から廊下側へと移動し、安全面を最重視した配置に見直しました。

修繕と転倒防止の固定

古くなっていた本棚の修繕を施した上で、家具が倒れてこないよう壁や床へしっかりと固定する安全対策を行いました。



❖毎朝の登校指導と見守りパトロール～ご家庭での声掛けのお願い～

毎朝、地域の皆様が交差点や通学路に立ち、こどもたちの安全な登校を温かく見守ってくださっています。見守りパトロールの方々に、こどもたちが自然と挨拶や感謝の言葉を伝えられるようになるためには、日頃からの習慣が大切です。

学校でも挨拶強化週間等のイベントを実施して呼び掛けていますが、ぜひご家庭でも、朝起きたときから「おはよう」とお互いに声を掛け合い、近所の方にも進んで挨拶ができるよう、お子様への積極的な声掛けをお願いいたします。

